

1. GAP(農業生産工程管理)とは

GAPとは、「Good Agricultural Practice」の頭文字をとったもので、直訳すると「**良い農業の実践**」となり、持続的に農業生産活動を行うための取組のことです。

良い農業の実現には、農業者自らが、農業生産活動を行う上で必要な法令や規則等を遵守するとともに、

「**安全な農産物の生産**」、「**環境の保全**」、「**農業者の安全確保**」、「**農業者の人権保護**」、「**適正な農場運営**」の視点に基づき、農業生産活動に潜む様々なリスクを未然に防ぐため、農場管理のルールを定めて共有し、持続的に改善していくことが重要です。

農林水産省では、「**食品安全**」、「**環境保全**」、「**労働安全**」、「**人権保護**」、「**農場経営管理**」の5分野を含むGAPを**国際水準GAP**と呼称し、ガイドラインを策定し普及を推進しています。

